上毛新聞
発行所（〒371）前橋市古市町1－50－21
上毛新聞社
電話　前橋(0272)51－4341(代表)
夜間・休日電話
(編集)4343・4344
(広告・販売・事業)4392
(出版)4347
(制作)4345（発送)4363
© 上毛新聞社　1989

6月から"お年寄り110番"

「悩み」「介護」何でもOK

県高齢者相談センター開設

法律、医療の専門家配置

高齢者やその家族からのさまざまな相談に答えるため県は、前橋市大手町の県産業会館内に「県高齢者総合相談センター」（羽鳥善三所長）を開設、六月一日から相談業務を開始する。これまで、各機関がそれぞれ行っていた相談業務を一元化、法律、医療などの専門家が相談にあたるほか、各種の情報収集も行い高齢者に関する総合情報センターとしての機能も果たしていく。

高齢者に関する相談は、これまで県老人クラブ連合会事務局が電話相談を行ってきたほか、福祉事務所や保健所などでそれぞれ相談を受けている。しかし、高齢者の問題は、行政の枠を超えて、総合的に取り組むべきものが多く、一カ所に集中した方が、より密度の濃い相談業務ができることから、国の補助で全国に相談センターづくりが進められている。同センターもその一環として開設される。

既に、市町村段階では、昨年から七十市町村すべてに「高齢者サービス調整チーム」が編成され、保健、福祉、医療の枠を取り払った総合的なサービスが実施されている。今回、設置された同センターはそのバックアップも行う計画で、県と市町村が一体となったサービス相談業務が期待されている。

同センターは、福祉関係に携わってきた元県職員らベテランがあたるほか、新たに採用した職員ら常勤六人と弁護士、医者ら専門知識を持つ専門相談員（非常勤）四、五人で構成される。既に、常勤職員は情報収集など相談開始に向けての準備に入っている。

相談内容としては「悩みごと」と「家庭問題」「就労問題」「生きがい」など一般的なものから「法律」「医療」「年金」「介護」の四分野にわたる専門相談まで受け付ける。

「法律」では遺産相続、土地、財産、扶養などの問題「医療」では健康管理、病気の予防など「年金」では老齢年金、遺族年金、障害年金などの手続きや制度のことなどが想定されている。また、「介護」では高齢者をかかえる家族を対象に、寝たきり老人、痴ほう性老人の介護、リハビリなどの問題など扱う計画。

相談は、面談のほか電話による相談も受け付、県内全域をカバーする。また専門相談については、相談日を設定して実施することになっている。

このほか、情報提供は、保健、福祉、医療全般にわたる情報や国、県、市町村、関係団体の保健、福祉に関する情報のほか、イベントやレジャー、教養、文化に関するものまで幅広く収集・提供していくことになっている。

相談料は無料。相談センターの電話は「0272㉓3111」となる。

私立受験、3万人を突破

定員割れの公立と明暗

今春高校入試

県内私立高十三校の入試で受験者数が今年初めて三万人を突破していたことが、県学事文書課が五日までにまとめた調査で分かった。入学手続き完了者も総定員を三百三十一人上回る七千七百八十八人に達し、四百人を超える定員割れを出した公立高とは対象的な入試結果となった。

まとめによると、私立高の今回入試の定員は、前回より百五十人増の七千四百九十五人。これに対して、前回を五千二十五人も上回る三万八百八人が受験。受験者は県外も含まれ単純には計算できないが、県内中卒者（三万三千八百十九人）に対する割合は九一・一％。前回の同割合（七七・四％）を大きく上回っている。

一方、合格者は二万五千五百七十八人で、このうち七千七百八十八人が入学手続きを行った。四校で定員割れが出ているが、私立高十三校の総定員は前回に引き続き二年連続オーバー。七十三校中三十二校、四百二十八人の定員割れとなった公立高と明暗を分けた。

今年の中卒者は戦後ベビーブーム二世の卒業期に当たりピークとなった。同課によると、大幅に私立受験者が増えたのは、公立離れが進行しているのに加え、このピークで受験生に危機意識が浸透、より確実性を求め、私立に受験生が殺到した。

看護婦不足に歯止めを

県と看護協会　未就業者の実態調査

看護婦の緊急確保対策として、県医務課と県看護協会（加部八重子理事長）は、全県を対象とした未就業看護婦の実態調査に乗り出す。本県の看護婦充足状況は、医療法の規定こそ満たしているものの、医療・看護の高度化により実際の医療現場では慢性的な看護婦不足となっているのが現状。また、県が策定した保健医療計画の直前に許可申請した病院建設が今後、めじろ押しになることから、関係者は「これまで以上の看護婦不足となるのは必至」と懸念している。

同課によると、現在、県内の病院、医院などで就業している看護婦・准看護婦は一万人強で、資格をもっていて勤務していない人は千人前後とみられる。未就業の理由は、子育てこが半を占め、六十二年度調査では年間四百六十八人が再就業したが、同課では一毎年、再就業と同数の看護婦が離職するので、総数はほぼ横バイの状態」という。

看護婦不足は、医療の高度化や、医療法で定めた基準より手厚い看護が要求される現場事情を反映。同課では「医療法では四床に一人でいいが、実際には二床に一人をつける病院が増えている」としており、週休二日制や就業時間短縮などの社会情勢も不足傾向に影響を及ぼしはじめた、とみている。

こうした現状に加えて、ここ一二年間は、県が昨年、策定した保健医療計画の施行前に申請を出した病院の建設、増設ラッシュ。県内の病床数は一気に二千八百床増加する見通しで、計算上は数百人の看護婦が必要。実際には、今いる看護婦が増床分の一部を負担するうえ、新設、増設の病院は建設申請の段階で既に看護婦の就業確約を得ているため、看護婦需要は数字をかなり下回る見通しだが、現在の看護婦不足に拍車がかかるのは必至の情勢だ。

同課では、これまでも県看護協会のナースバンク登録などを通じて、未就業看護婦の掘り起こしを日常的に進めるが、市町村を通じて未就業看護婦の事情を細部にわたって調査、単に就業希望を聞くだけでなく「いつごろ勤めたいか」「どんな場所がいいか」「勤務時間、条件は」などを具体的に把握し、病院側の雇用希望とていねいに照らし合わせ「これまで以上の看護婦不足となるのは必至」と懸念している。

同課によると、現在、県内の病院、医院などで就業している看護婦・准看護婦は一万人強で、資格をもっていて勤務していない人は千人前後とみられる。未就業の理由は、子育てこが半を占め、六十二年度調査では年間四百六十八人が再就業したが、同課では一毎年、再就業と同数の看護婦が離職するので、総数はほぼ横バイの状態」という。

看護婦不足は、医療の高度化や、医療法で定めた基準より手厚い看護が要求される現場事情を反映。同課では「医療法では四床に一人でいいが、実際には二床に一人をつける病院が増えている」としており、週休二日制や就業時間短縮などの社会情勢も不足傾向に影響を及ぼしはじめた、とみている。

こうした現状に加えて、ここ一二年間は、県が昨年、策定した保健医療計画の施行前に申請を出した病院の建設、増設ラッシュ。県内の病床数は一気に二千八百床増加する見通しで、計算上は数百人の看護婦が必要。実際には、今いる看護婦が増床分の一部を負担するうえ、新設、増設の病院は建設申請の段階で既に看護婦の就業確約を得ているため、看護婦需要は数字をかなり下回る見通しだが、現在の看護婦不足に拍車がかかるのは必至の情勢だ。

同課では、これまでも県看護協会のナースバンク登録な

県民景観意識

関心ある"が観念的

保全へ乏しい積極性

大多数の県民が、ごみの散乱や開発行為により県内の景観が損われていると感じていることが、県が実施した「景観に関するアンケート調査」で分かった。景観向上のための住民参加・協力については、清掃活動などを挙げた人が多かったが、「地域ぐるみの推進」に対しては消極的？「景観形成のための法的規制」の必要性を支持する意見なども少なく、県民の景観保全意識は、総じて観念的で具体性に乏しい、との結果が出た。

同調査は、各地域で特性を生かした「まちづくり」「ふるさとづくり」の機運が高まる中、県民の景観意識を把握し、良好な景観の保全・形成推進のあり方を探るのがねらい。県政モニターを通じて一般県民七百八十五人にアンケートを依頼（昨年十二月）し、六百十三人から回答を得た。

これによると、まず、景観に対する関心の有無は「非常に」ある（三三・九％）「少しある」（四五・三％）で、八〇％近い人が一般的には関心を持っている。どのような景観に関心があるか、については、「自然景観」（八三・七％）がトップ。次いで「歴史的・文化的景観」「都市景観」の順で、「ふるさとの風景」への関心は極めて低かった。

景観の阻害に関しては「損なわれていると感じることがある」の回答が、「たまにある」と答えると全体の七八・六％。具体的には「空き缶やごみの散乱」（七二・六％）を最も気に、削り取られた山の斜面や森林の伐採」（六三・三％）「看板や広告物」（四七・七％）「周囲と調和していない建築物」（三三・一％）「駅前の自転車や自転車」（二四・三％）「電柱や電線」（二二・四％）と続いた。複数回答。

一方、景観向上にどの程度まで参加・協力するか、については、「道路、公園などの清掃活動」（四〇・九％）をはじめ、「公共事業への協力」「広告物掲示の際、配慮する」「敗地内の植物や生け垣つくり」など軽易なものが多く、「地域住民で建築協定を締結するなど自主的な景観保全の規制を行う」（一六・六％）といった積極的な意見は少なかった。

また、景観向上のための県、市町村の役割は、「指導要綱の策定」（二九％）「ガイドラインの策定」（二八・五％）など、柔軟な規制、誘導的役割を期待するものが多く、「条例策定」の支持は一〇・九％にとどまった。

障害児の「おもちゃ図書館」開設

高崎市が今月末に

高崎市は、障害児の諸機能の発達を促すことを目的にした「おもちゃ図書館」を南大類町の市立大類保育所内に今月末に開設する。事業費予算は二百八十二万円余。県内では大田市など八市町村に九施設があるが、高崎市では初めての施設で設立・運営を行っていく。

おもちゃ図書館は、障害児が保母、ボランティア、親らと一緒に普通のおもちゃを使って遊べる一方、おもちゃを借りたりできる施設。国際障害者年の昭和五十六年、東京・三鷹市にできたのが最初で、ボランティアや各社会福祉協議会などによって全国各地に広がった。

高崎市の保育所に通う在宅の障害児は、毎年七十人前後。広さは二十九平方㍍あり、当面は月一回、第四水曜日に開く。利用は無料。

昨年のキノコ生産好調

8％増（前年比）の19,317トン

県林務部は四日までに、六、十三年（一～十二月）の本県キノコ生産量をまとめた。それによると、六十二年に不振だった乾シイタケが平年並み、ナメコは三％減の二千百三十トンだった。

また、特用林産物では、林内利用として増産がすすめられている椎ワサビが、前年の三倍以上の七トンになっているほか、木炭も三百二十三トンと九％増になった。

主なニュース

竹下バーティー券リ社、3000万円購入（2～3面）
パラチフス広域で発生（3面）
カラスが巣、12万戸停電（18面）
センバツ、東邦が逆転V（19面）

四月二十七日㈭レディースデーロビーコンサート
ピアノの夕べ　二十時半より
伊香保温泉　福一
電話〇二七九（七二）三一一三代

故郷に帰り感無量

「上州っ子　小林桂樹」

前橋で出版記念祝賀会

本県が生んだ大スター、小林桂樹さんの人生ドラマをつづった「上州っ子　小林桂樹」の出版記念祝賀会（上毛新聞社主催）が五日、前橋・群馬厚生年金会館で開かれ、母校である旧制前中時代の同級生や関係者約三百人が出席。小林さんや著者の斎藤茂さんを囲み、旧交を温めながらにぎやかに出版を祝った。

この本は、前中時代からの親友で、音楽芸能評論家として活躍している斎藤さんの執筆により、昨年七月から十月にかけ八十回にわたって上毛新聞に連載、好評だったことから一冊にまとめられた。

「祝賀会」は、小林さんの思い出の映画「ここに泉あり」を生んだ群響の弦楽四重奏で開幕。前橋出身の生方恵一アナウンサーとタレントの毒蝮三太夫さんが司会を務めた。

参加者の拍手で迎えられた小林さんは、喜びをかみしめながらやや緊張気味。主催者を代表して樋口昌之上毛新聞社副社長が「今日の小林さんがあるのは、そのすばらしい人柄のたまもの」とあいさつ。小林さんは「私が前橋を離れて半世紀。この間、ふるさとへの思いは強く、ただいま帰りましたというのが実感です」と感無量でこたえていた。

拍手で迎えられる小林、斎藤両氏＝前橋・厚生年金会館

前橋コンベンションビュー都市推進協

きょう仮事務所設置

前橋コンベンション都市推進協議会（会長・佐田一郎前橋商工会議所会頭）は六日、同市大手町二丁目の曲輪橋ビル三階に仮事務所を設置する。この六月にも予定されるコンベンションビューロー（多目的集会、協議会用の事務局）設立の準備を進めるのが目的で、仮事務所には市職員二人と商工会議所職員二人の計四人が配置される。

同都市推進協議会は、前橋公園イベントホールを核にしたコンベンション都市・前橋づくりをー、と昨年十一月、市と県、商議所などを中心に発足した。事務局はこれまで、市と商議所の職員が兼務の形で構成してきたが、コンベンションビューローを財団法人化する必要から組織を独立させることにした。

このため仮事務所では当面、コンベンションビューロー設立を、その財団法人化のための準備にあたることになる。

露天風呂の湯煙に
かじかが鳴き始めました。
伊香保温泉　橋本ホテル
☎0279(72)2035代

Takanashi
コクも、栄養も、産地も、特選です。
タカナシ特選牛乳
タカナシ乳業株式会社

ペラルゴニウム
水出衣恵

街に緑を　窓辺に花を
農林中央金庫
前橋事務所
前橋市大手町2-9-1　TEL 0272(24)4187

秋山春三

「節食ランチ」というのをご存じだろうか。消費税導入で食事代が高くなったので昼食を節約するのかと思ったが、違った。昭和五十九年夏、アフリカの食糧危機援助キャンペーンとして外務省で実施されたものである▼別名はスタベーション（飢餓）ランチ。パンとバター、牛乳だけにして、その日に用意した昼食代の差額を献金するというもの。この年は干ばつの エチオピアをはじめ、アフリカ各地で食糧危機に陥り、一億五千万人が飢えていると伝えられ、全国の職場や地域で援助の輪が広がった▼今、エチオピアの西隣のスーダンは五年以上の内戦に加えて、一昨年は干ばつ、昨年は大洪水という自然災害に見舞われ、二百万人を超える飢餓難民がいるという。国連は五月の雨期が始まる前に、乾見死亡の原因になる下痢防止のための医薬品や食糧など一億四千二百万ドル分の輸送を決めたばかりだ▼東京のある団体の有志は今も月一回、節食ランチを続けている。先日、五年間の募金額三十八万円余りを日本ユニセフ協会に「子供たちが健康に育って」の願いを込めて届けた▼こんな篤志家が県内にもいるはず、と日本ユニセフ協会に問い合わせたら、やはり期待にたがわなかった。生協組織をはじめ二、三の団体が積極的に協力していた。節食ランチとは別の形で「アフリカの子供たちを救おう」という気持ちは熱かった▼その一方で、発展途上国に対する援助が行き過ぎると、先方が"援助慣れ"してしまうから、経済発展での自立を支えるような内容にすべき、という声がある。しかし「明日」より「今日」の援助を求めているのが現実の姿だ。小さくても息の長い支え手の存在は貴い。

治療実績9万6千人
電話で届く、和同会の本
やっぱり治る色盲色弱　色盲色弱では入れない大学・会社リスト付　進学と就職へのアドバイス　独協医科大学　眼科　関亮教授　推薦　144頁の小冊子　送料共五〇〇円
右記の本お申込みは、要名記入の上直接・記入電話かハガキで・代金後払
和同ドクターズグループ
（略称・和同会）電話 03-953-2101
〒171東京都豊島区目3丁目4-14
〈年中無休〉（自白駅右隣のビル）
和同会　新大阪 06-391-2101　博多 092-475-2101

健友館　ビデオ「酢は寿」定価15000円（税込）
健康を守るクエン酸の秘密　健康とクエン酸のQ&A　定価二〇〇円（税抜き二四〇円）
＊新刊書の御案内（薬の恐ろしさと改めて見直されたクエン酸の効果）
ゴールデン・ステート大学、オリンピアン・インターナショナル・スポーツ大学名誉博士　長田正松（生活改良普及員・栄養士）監修
理学士　中川慶光著　およそ38～40億年前に誕生したクエン酸は生命の進化に大きな役割を果しました。そして現在なぜクエン酸は健康と深く係っているのかその秘密を説き明かす書です。マンガも使用しています。のでやさしく楽しく読めます。健康を守る書としお手元にお置き下さい。
〒165 東京都中野区野方6-3-10
☎03(310)6611振替東京6-26127

妙法院光悦著
これが真の水子供養の指針書！
観音さまの水子供養
間違った水子供養が、災いを招いている。観世音菩薩の使命を帯びた著者は今はじめて水子観音による神髄を明かし、水子の悪因縁に悩む人を救済する！
先祖供養の間違いが災いを招く
先祖・因縁の恐怖
不運・不幸からの解脱
驚異の霊おろし
●霊おろしの奇跡
●因縁切りの奇跡
●先祖供養70の法則
各定価1,009円　〒260円　B6判
お求めはもよりの書店にて、品切れの節は直接下記までお申込み下さい。
聖光出版☎06(790)1340
振替　大阪 7-60698
〒547 大阪市平野区瓜破1の4の2
東京支店 ☎0473(47)6805

世にも不思議なお墓の物語
久保田茂多呂著　久保田家石材編集部　定価一五〇〇円　送料三〇円
墓相で解る実例
●長男の相続できない家庭●逆死（早死）のよく出る家庭
●先祖よりの財産じり貧になる家庭●代々養子となる家庭
●後家の家庭●旧墓の移転の方法
発行　徳樂会墓相研究所　発売元　五柳書院　定価一〇〇〇円　送料二〇円
すばらしいお墓の力
お墓でわかる過去・現在・未来
●墓は霊界の家である●墓相と家運●お墓の正しい建て方・祀り方
●建立後の供養の仕方●幸運を招く戒名のつけ方
●後家の家庭●旧墓の移転の方法
※本の価格は消費税抜きです
株式会社　昭徳
東京都渋谷区道玄坂2-11-2
電03(463)4888

話題沸騰！
★本紙・家庭欄（4/4）絶賛、重版出来！
ほんとうは治る防げる　歯槽膿漏
丸橋賢（高崎市開業）著
●県内書店で販売中
●若年化すすむ。末期症状にも効果大。
歯周病、いわゆる歯槽膿漏（しそうのうろう）は治らないという迷信を一掃するように、病気のメカニズムを解き、豊富な写真や事例をあげて、予防・治療法を秘訣に手引きする決定版。1100円
松村龍雄（群馬大名誉教授）著
子どものアトピー
——食べもので治す——
食べものとの関連が注目される子どものアトピー性皮膚炎。食物アレルギーの先駆者が、"厳格食療法"の実際を解説。1000円
—各消費税抜きです
東京・港・赤坂 電03(585)1141　農文協 振替東京2-144478

新発売と同時に大反響！
宿便取り痩身法
便秘スッキリ！からだが軽くなり疲れ、肌荒れなど解消！
⊙今まで色々ためしても効果のなかった人に大好評！からだやドロを取ってスッキリ！腸を善玉に新鮮にして、きれいにやせる、注目の痩身法がわかりやすく紹介されています。
医学博士　大沼晶蒼監修
博美館出版刊
定価八〇〇円
送料二〇〇円（税抜き）
書店にない場合は下記へ。代金後払い（郵便振替）でお送りします。
博美館出版　HG－4係
〒141 東京都品川区西五反田2-4-6-310
電話 03(490)9764

郷土出版社
◉150年前の旅の案内書を、今、初めて復刻！
復刻　諸国道中商人鑑（あきうど かがみ）
解説＝尾崎行也
江戸後期の庶民の暮らしを善光寺道を取るように再現!! 「中山道と善光寺道の旅」幻の案内書499軒を、興味深く絵入りで紹介し、絵で見る当時の決定版。
4月中旬刊　予約締切間近
限定800部（ナンバー入）
倉賀野・高崎・中・松井田・坂本等。
お申し込み・お問合わせは、県内主要書店、または小社まで。
和とじ手作り特装本・帙入り・別冊解説付
定価12000円（税込）
〒390　長野県松本市島立 1094-1
電0263-47-7112代振替長野6-5669

近代群馬の思想群像Ⅱ
高崎経済大学附属産業研究所編　定価三〇〇〇円
日本近代化のなかで群馬が思想家——新島襄、湯浅治郎、住谷天来、西田博太郎、そして湯川秀樹の名もない工女たち——の、世界主義・平和主義・市民主義に焦点を当てて、地域社会における思想の源流を探る快作。
高度成長時代と群馬
高度成長の光と陰を描き出し、明日の群馬像を提示する。
高崎経済大学附属産業研究所編　定価二〇〇〇円
新聞を味方にする方法
古川和　定価二一〇〇円
日本経済評論社
東京都千代田区神田神保町3-2
☎03(230)1661　FAX03(265)2998